

# 事業活動を通じたCSRの取り組み

## グリーン・データセンターが支える 企業の省電力活動

企業の環境対策への要求レベルが一層高まりつつあるなか、コンピュータの増加や高機能化による電力消費量の増加を「省エネ」「省コスト」の観点から抑制する動きが広がっています。日本ユニシスグループの次世代型グリーン・データセンターは、最新鋭のICT機器を、仮想化/自動化技術に基づき構築したもので、大幅な省電力化を可能にするだけでなく、企業における省電力化の取り組みを長期的に支援していきます。

## 日本ユニシスグループのICTサービスの提供を通じて――

# ICTサービスが創出する持続可能な企業経営 キーワードは「クラウドコンピューティング」

日本ユニシスグループは、ICTサービスを通じて、「社会」「経済」「環境」の観点から、新たな価値を創出しています。

### ICTサービスの本格展開とグリーンICT

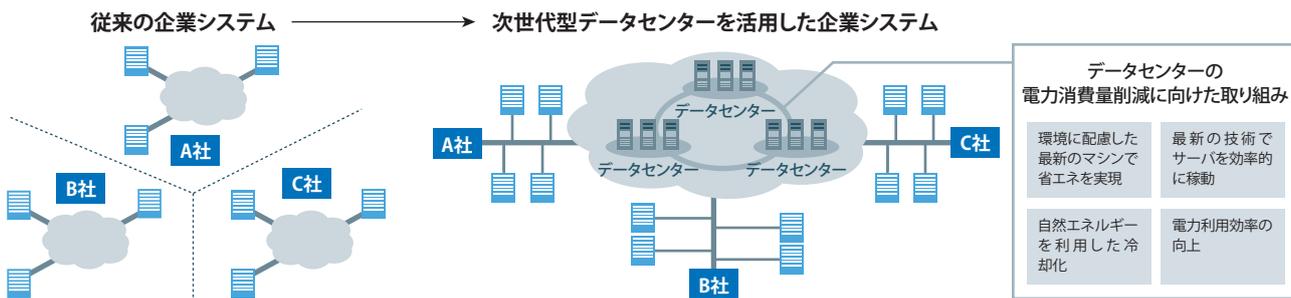
ICT技術の進展にともない、情報システムは社会のあらゆるシーンで活用されるようになり、その重要度はますます高まっています。しかし一方で、企業にとってはいくつかの課題も浮上ってきています。

例えば、システム運用にかかるコストや業務負担が増大しているほか、システム上の膨大な情報を保護するためのセキュリティ強化も求められ

ています。さらに昨今では、企業の社会的責任の観点から、大規模災害などの発生時に備えたBCP（事業継続計画）策定が重視されており、いかに情報システムを止めずに運用し続けられるかも問われています。

これらの解決に向けた有効な手段として、いま注目を集めているのが「クラウドコンピューティング」です。クラウドコンピューティングとは、インター

### クラウドコンピューティングが実現する次世代型企業システム



ICTサービス部門のメンバー

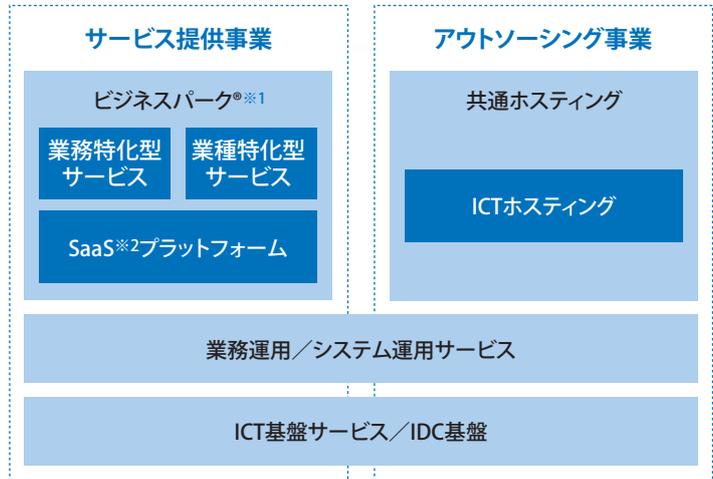
ネットを介して、ハードウェアからソフトウェア、アプリケーション、運用・保守サービスまで、あらゆるICTリソースを“サービスとして”利用できる仕組みのことです。これらICTリソースはすべてサービス供給側の複数のデータセンターに集約され、データセンターは相互にネットワークで結ばれます。

これによって、災害や障害が発生したときも止まらないシステムを構築できるほか、情報を複数に分割して保管することで、高度なセキュリティ環境を確保します。また、企業側でICTリソースを所有・維持せずに済むことから、そのためのコストや業務負担を軽減できるほか、「グリーンICT」の観点では、社会全体の重要課題である「地球温暖化防止」にも大きな効果を発揮すると言われています。それぞれの企業がシステム稼働のために電力を常時消費し続ける必要がなくなり、サービスを利用するときだけ使うようになるからです。

日本ユニシスグループでは、「ICTサービス」として各種のICTリソースを提供。2008年4月にはICTサービス本部を設置し、本格展開に向けた体制を確立しました。

現在では、最新鋭の技術と機器を搭載したデータセンター群から、ネットワークを通じて多くのお客さまに多彩なICTサービスを提供しており、お客さまのコスト削減や業務効率化はもちろん、セキュリティ対策、事業継続、環境負荷削減にも寄与

## 日本ユニシスグループのICTサービス全体像



※1 SaaSの利用と提供を支援し、ビジネスを創出する場

※2 Software as a Service : ネットワークを介してソフトウェア機能を提供するサービス

<http://www.unisys.co.jp/services/ict/>

しています。

同時に、設備や機器を多数設置するデータセンターでは、とくに省エネルギー化を推進する必要があるため、仮想化・自動化などの最新技術を駆使してサーバやネットワークの稼働・運用の効率化を図るほか、空調制御の最適化など省エネ技術も積極的に採用しています。

これからも日本ユニシスグループは、クラウドコンピューティングのさらなる実現に向けてICTサービスの強化に取り組んでいきます。

## VOICE グリーンICT推進担当者から

### “パッケージ”としてのグリーンICT

ICTと環境との関係には2つの観点があります。一つは、データセンターへのサーバの集約化によって消費電力削減をめざすことであり、日本ユニシスグループでもすでに実践しています。今後は、お客さま企業でサーバを設置する場合とデータセンターを利用した場合の電力消費量を実測・比較し、データセンター利用の効果について情報提供するサービスを提供していく予定です。もう一つは、データセンター

事業者としての環境配慮です。例えば、冷却装置などの既存技術以外にも、冷気・地下水・雪などの自然エネルギーを利用した冷却化により、電力消費量の低減が期待できます。こうした取り組みを通じてデータセンターの電力利用効率(PUE: Power Usage Effectiveness)向上に努めるとともに、データセンターの環境改善を含めた「“パッケージ”としてのグリーンICT」を提供していきたいと考えています。



ICTサービス本部  
サービス商品企画部 部長  
廣田 博美